社会福祉法人中信社会福祉協会
令和７年度　共立学舎地域連携推進会議議事録

１　日　時　令和７年１２月８日（月）１０時３０分から１２時００分まで

２　場　所　共立学舎会議室

３　構成員

利用者	１名（共立学舎利用者）
保護者	１名（共立学舎利用者ご家族）
地域関係者	１名（今井地区民生委員、児童委員）
福祉に識見のある方	１名（松本市社会福祉協議会、今井地区生活支援員）
共立学舎職員	３名（施設長、支援課長（サービス管理責任者）、庶務課長）

４　議事録

⑴　施設長挨拶
⑵　自己紹介
⑶　地域連携推進会議について
⑷　施設の概要　（説明：施設長　資料：パンフレット）

【質疑応答】

〇陶芸について、養護学校でも販売していて購入することがあります。周りの塗料のようなものが剥がれて半年ぐらいで壊れて捨ててしまっていることが多いです。ぜひとも陶芸の研究をしてもらって品質もあげてもらいたいです。最近は白いものが多いので、味のあるものがあればありがたい。日用品だけでなく動物や風景など置物のようなものを作っていただきたいと思います。（民生委員）

→陶芸作品は今年法人のアート展があり、そこで陶器の行燈を展示したので法人内の職員に販売を行っています。これから道の駅に販売に出す予定です。（共立学舎）

〇道の駅では野菜などの奥の方にこじんまりと販売作品が置いてあるため、もっと目立つところに置いてもらえると良いと思うことがあります。他はどこで販売していますか。また、共立学舎、あい・アドバンス今井、チャレンジ松本の区別について教えてください。（社協地区支援員）

→以前は陶芸作品や雑巾などを色々な場所で販売していましたが、今は道の駅でのみ販売しています。（共立学舎）

→『共立学舎』の利用者は、自分で動くことが出来てコミュニケーションも取れる方

が多いです。『あい・アドバンス今井』は共立学舎の利用者と比べるとコミュニケーションが取れない方が多く、障害の重い方が生活しています。『チャレンジ松本』は道の駅の清掃やスカイパークの花壇の花植えなどの作業を行っている方で工賃も発生しています。日中だけの事業所で作業後は自宅やグループホームで過ごしています。
（共立学舎）
〇利用者 A さん（入所利用者）
「お部屋はどうですか？」
　部屋はいいね。（A さん）
「どこの班で活動していますか？」
　クラフト班です。（A さん）
「クラフト班では何をやっていますか？」
　飾りを作っているのが楽しい。（A さん）

〇共立学舎を利用するようになって 11 年になります。養護学校を卒業してから共立学舎を利用するようになり、今日はちょうど誕生日で 33 歳になりました。今は毎日散歩をすることで落ち着いているので、これから寒くなって散歩がなくなるのがこわいなと思っています。散歩を毎日できることが本人の安定に繋がっていると思います。毎週金曜日に作業室の清掃や片付けをしてくれるのが良いなと思います。本人の中で 1 週間の最後だということが分かります。（ご家族）
→寒くなっても余程のことがない限り、暖かい上着や帽子をかぶって毎日散歩に出掛けています。（共立学舎）
〇「お休みの日はどのように過ごしていますか。」（社協地区支援員）
→朝起きて朝食を食べたら午前中は父親と散歩に出掛けています。昼食を食べてからは最近は何もせずに寝てしまうことが多いです。おやつを食べてまた横になっていることが多いです。（ご家族）

〇A さんについて（入所利用者）
　A さんは養護学校を卒業して自宅から通所利用をしていました。入所になって 3～4 年ぐらいになります。
「土・日は必ず帰省しますか？」（WT ご家族）
→ほとんどの方が帰省しません。1 か月に 1 回ぐらいの割合で帰省する方はいらっしゃいますが決まった方のみです。本人、ご家族も含めて高齢化になっているため、ご兄弟が保護者になっていたり後見人になっていることもあり難しい状況です。
　通所利用者の方も土・日で短期入所の利用をしたりする方もいらっしゃいます。
　（共立学舎）

5　活動報告

⑴　経営状況について（資料説明）

職員体制については、人員配置が 2.5：1→2：1 に変更になっており、昨年より手厚いサービスが受けられるようになっています。

⑵　利用者の生活について　（資料説明）

⑶　苦情・事故・ヒヤリハット報告（資料説明）

「事故とヒヤリハットの違いはなんですか？通院した件数がヒヤリハットに含まれていないよいうですが。」（民生委員）

→通院した場合は事故として報告しており、ヒヤリハットとは別になっているため通院の件数には含まれていません。（共立学舎）

⑷　利用者満足度調査結果について（資料説明）

〇満足度 100％なんてあり得ないです。60％ぐらいあれば十分だと思います。頑張ってやってください。（民生委員）

〇利用者一人ひとりのペースがあり、それに寄り添っているということが分かりました。障がい福祉サービスの利用希望者が増えているように思います。

「福祉ひろば」に職員の方が利用者を連れてきていただいていますが、今後も是非お越しください。（社協地区支援員）

〇満足度調査を見ておもしろいなと思っています。うちの子は「わからない」に入っているんだなと思います。でも、いつも共立学舎に通うことができているのは満足しているということだと思っています。（家族）

6　意見交換・施設見学

⑴　意見交換

〇共立学舎には以前、火災の時に来たことがあります。消防団で火を消しに来たことがあり、それ以来になります。色々話が聞けて良かったです。民生委員はこれで改選になるため、次回はまた別の方が来ることになると思います。

（民生委員）

〇また「福祉ひろば」に来てください。お待ちしています。

（社協地区支援員）

⑵　施設見学

施設見学実施。